

単元名 ききどころを見つけて

配当時間 3時間

- 単元の目標 (1) 曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりに気付くことができる。
 (2) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったこと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲のよさを見い出し、曲全体を味わって聴くことができる。
 (3) 楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化に興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

04070302_001

【教材名】ノルウェー舞曲第2番（鑑賞）（P.52～P.53）

【準備等】鑑賞CD，ワークシート，キーボード

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1～3 「ノルウェー舞曲」の曲の流れの変化を感じ取り、全体を味わって聴く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○オーケストラの演奏による「ノルウェー舞曲第2番」を全体を通して聴く。 ★曲の流れを感じ取り、全体を味わってきこう <ul style="list-style-type: none"> ・演奏している主な旋律の楽器など、気付いたことを発表し合う。 ○曲想とその変化を体の動きで表し、楽曲の特徴を見付ける。 <ul style="list-style-type: none"> ・音楽の速度や強弱に合わせて歩いたり、止まったりするなどして曲想の変化に気付く。 <p>○楽曲全体の構成を確かめる。</p> <p>○「始め」「中」「終わり」の特徴の変化に気を付けて聴く。 <ul style="list-style-type: none"> ・P52を参考にしてオーボエの特徴をつかみ、音色を味わいながら曲に親しむ。 ・オーケストラの写真を参考に、合奏の形態を捉える。 </p> <p>○「始め」「中」「終わり」の特徴の変化について感じ取ったことを確かめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・P53の表にまとめて話し合う。 ・音楽が形づくっている要素の変化によって、曲の雰囲気などがどのように変わっているのかを話し合う。 </p> <p>○オーケストラについて知り、曲を味わって聴く。</p> <p>○「ノルウェー舞曲第2番」の全曲を通して聴く。 <ul style="list-style-type: none"> ・曲の速度や強弱の変化を指揮で表す。 ・指揮で表した感想などの意見を交流する。 </p> <p>○曲全体の特徴や演奏のよさを味わう。 <ul style="list-style-type: none"> ・楽曲全体を通して聴き、特徴や演奏のよさを味わう。 </p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主な旋律を演奏している楽器や、速度、強弱など、気付いたことを出し合い、出された意見を体の動きで確かめていくことを知らせておくようにする。 ・学級全体で円になり、音楽が止まったところでポーズを決めたり、グループごとに曲想とその変化にあった体の動きを工夫したりするなどして、活動の形態を工夫するとよい。 ・「始め」と「終わり」の部分の旋律が同じことに気付かせる。 <p>【共通事項】速度 強弱 旋律</p> <ul style="list-style-type: none"> ・意見がわかりにくい場合は、実際の音楽を聴き、確認させる。 ・「始め」「中」「終わり」のそれぞれの部分がすぐに聴くことができるように前もって準備をしておくとうい。 ・楽曲全体が「始め」「中」「終わり」の構成になっていることをおさえる。 <p>【評】楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化を聴く活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・音楽を聴きながら、「始め」「中」「終わり」の部分が来たら挙手をするなどして、構成を確かめる。 <p>【共通事項】音色 反復 変化 調</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旋律アとイは、教科書の旋律を鍵盤楽器で演奏して聴くなどして、確かめるようにする。 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書の写真などを参考にして、オーケストラについて知り、音色を味わいながら楽曲に親しませる。 ・3年生で学習したバイオリンやチェロなどの楽器も振り返りながら、理解を深めるようにする。 ・「まなびリンク」の動画を活用してもよい。 <p>【評】曲想と旋律や音色など音楽の構造との関わりを捉えて聴く活動を通して「知識」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・P18の4分の2の指揮を参考にしながら、指揮の動きをしながら音楽を聴き、指揮の動きで曲想の変化を表しながら気付いていけるようにする。 ・同じ2拍子でも、トルコ行進曲より拍がゆるやかであることに気付かせる。指揮の打点を鋭くせず、柔らかく振る動きが合うことも気付かせる。 <p>板書に立ち返ったり、友達の意見を参考にしながらまとめさせるようにする。</p> <p>【評】楽器の音色、旋律の特徴や反復と変化、強弱や速度の変化を聴き取り、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考えながら、曲想にふさわしい表現を工夫する活</p>

【 備 考 】